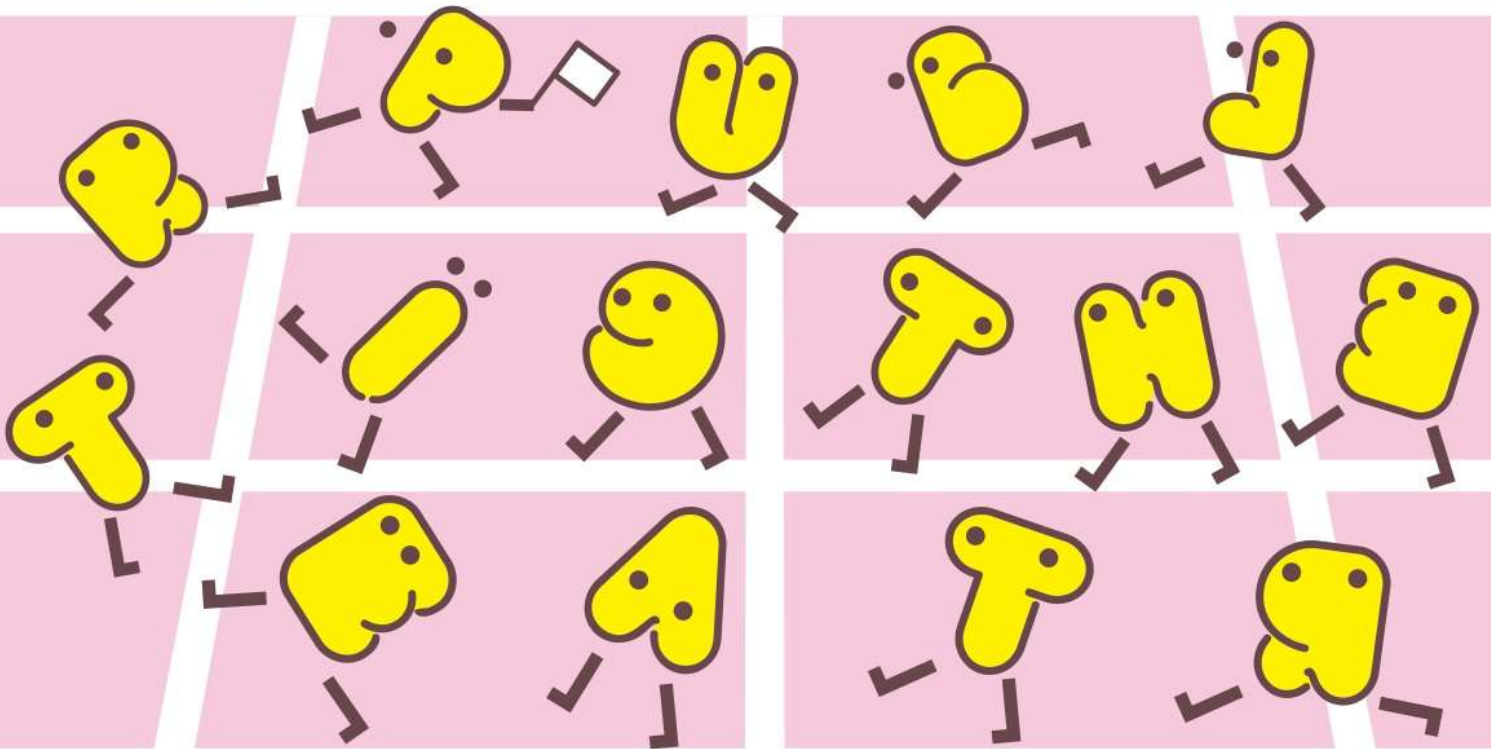
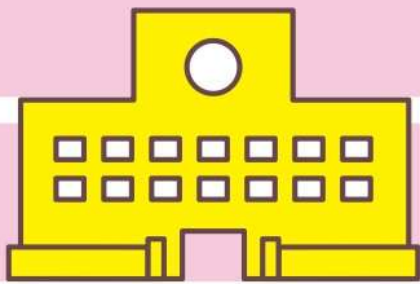


世田谷パブリックシアターを 学校の授業で 活用しませんか？ 2024

正解のない問いについて考えていくこと。
浮かんだアイデアを相手に伝え、
相手のアイデアも受け止めること。
一緒に何かを生み出すこと。
その試行錯誤の時間が
「演劇ワークショップ」であり、
子どもたちの「生きる力」を育みます。



TEL: 03-5432-1526

FAX: 03-5432-1559

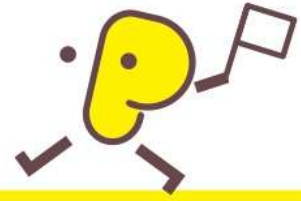
〒154-0004 世田谷区太子堂4-1-1

担当: 世田谷パブリックシアター学芸

1学期実施
学期中随時
受付

2学期実施
5/31(金)
必着

3学期実施
10/31(木)
必着



かなりゴキゲンなワークショップ巡回団

学校やクラスの目的に合わせて、進行役を派遣。
先生とご相談しながらオーダーメイドのワークショップを提案します。

所要時間:1回2時限から 参加単位:クラス単位、学年単位

対象:小学1年生～中学3年生、特別支援学級、適応指導教室

※ご希望の内容によって、お受けできる参加単位・最小回数が異なります。申込み用紙をご覧ください。

🔗 教科「日本語」

- 小学1年生「いろいろなものになりきってみよう」
- 小学2年生「登場人物を演じてみよう」
- 小学5年生「故事成語で演劇」
- 小学6年生「学校で働く人」
- 中学2年生「『演劇』を使って考える～『子どもの権利条約』について」

※上記小学1、2年生の単元は、世田谷パブリックシアターの演劇ワークショップがもととなっており、小学5、6年生、中学2年生の単元は世田谷パブリックシアターが教科書執筆も担当しています。

🔗 その他の教科(これまでの実践例)

- 国語:「お手がみ」「スーホの白い馬」小学2年生
「ごんぎつね」小学4年生
「存在」中学3年生 など
- 生活:「広がれわたし」小学2年生 など

演劇づくりには、物事や状況を捉えたり、整理したり、再発見したりといったことを促す機能があります。それら働きを活用し、それぞれの単元の理解を深めます。

🔗 クラスづくり・チームづくり

- 新学期
- 遠足や運動会などの行事の前

演劇の要素を取り入れたゲームなどをやりながら身体を動かして交流し、互いをよく知っていきます。表現を通じて自分や相手を知り、違いを受け入れる体験へとつなげていきます。

🔗 学芸会・学習発表会

学芸会・学習発表会の下準備としての表現活動から、人数にあわせた台本選びや本番の舞台転換等のアドバイスなど、単発から複数回まで、さまざまなお要望におこたえて実施しています。

その他何でも…



ご依頼にあたって

1. 参加単位・実施回数

ご希望の活動内容によって、お受けできる参加単位や回数が異なります。

活動の目標に応じてそれぞれ設定しています。「申込み用紙」の「実施希望回数」欄をご確認ください。次年度以降、本条件は変更となる可能性がございます。

2. 費用

学校ごとの事情が異なるため、一律の金額は設定していません。

目安として「外部講師を呼ぶときに普段支払う金額」をお考えください。本事業は、学校からお支払いいただいたワークショップ実施料金と、劇場が獲得した助成金や補助金などにより運営しています。なお、過去2年間において実施したことのない学校は無料でお引き受けいたします(回数制限有)。

なんでもQ&A

Q1 どんな学校・学級にも来てもらえますか？

A1 通常学級だけでなく、特別支援学級にも伺います。

世田谷パブリックシアター（公益財団法人せたがや文化財団）は、世田谷区の劇場です。区立の小中学校であれば、どの学校でも伺います。世田谷パブリックシアターの契約進行役が学校の状況に応じて、ご相談しながらプログラムを組み立てていきます。

Q2 学校公開期間中でも実施できますか？

A2 基本的にお断りしています。

演劇ワークショップでは、子どもたちが人前で表現することへの抵抗感を取り払って、のびのびと活動できることを目指しています。学校公開日での実施は、子どもたちが保護者の存在を気にして集中できず、表現することを控えてしまうことがありますので、お断りしています。ただし、1クラス3回以上おうかがいし、最終回を学校公開期間中に設定できる場合は、子どもたちも活動に慣れている段階ですので、お引き受けいたします。

Q3 演劇ワークショップでは何をしますか？

A3 演劇づくりやそのプロセスの一部を体験し、その体験を学びに活かします。

演劇をつくる過程には2つの側面があります。「(表現したいこと、伝えたいことを)発見すること」、そしてそれを「アウトプット(表現)すること」です。そのプロセスには、ともに作業する仲間を知ること、受け入れること、調べること、意見を出し合うこと、人に伝えるために表現の工夫をすることなど、さまざまな要素が含まれます。演劇ワークショップは、その演劇づくりをさまざまな角度から実践していきます。

Q4 ワークショップ中、教員は何をしたらいいですか？

A4 ワークショップは進行役にお任せください。

時には参加したり、子どもたちにアドバイスしたり、気楽な気持ちでその場においていただければと思います。先生にとって、自分のクラスを横から眺めていられるのも大きなメリットです。普段は目立たない子どもの意外な一面に気づくこともあるかもしれません。

Q5 用意しておくことはありますか？

A5 子どもたちが動きやすい場所が必要です。

通常はランチルームや多目的室などで行います。低学年は、机と椅子を外に出していただければ、教室でも可能です。服装は普段着でかまいません。

Q6 打ち合わせはどこで行いますか？

A6 進行役か劇場スタッフが学校に伺います。

先生、進行役、劇場スタッフで希望する内容、各学級の様子、ワークショップ当日の会場、その他の事情について確認します。

Q7 「先生のための演劇ワークショップ」と「かなりゴキゲンなワークショップ巡回団」の違いは何ですか？

A7 先生方自身が、演劇の手法を活用できるようにお手伝いするのが「先生のためのワークショップ」です。

「かなりゴキゲンなワークショップ巡回団」は、演劇の専門家が、先生方と協力して子どもたちを支援する事業です。時には学校のご事情や習慣とは異なる提案をすることもあるかもしれません。先生ご自身で演劇ワークショップを行いたい場合は「先生のための演劇ワークショップ」をおすすめします。

※こちらのページも必ずご記入ください

(

)学校 (

)年

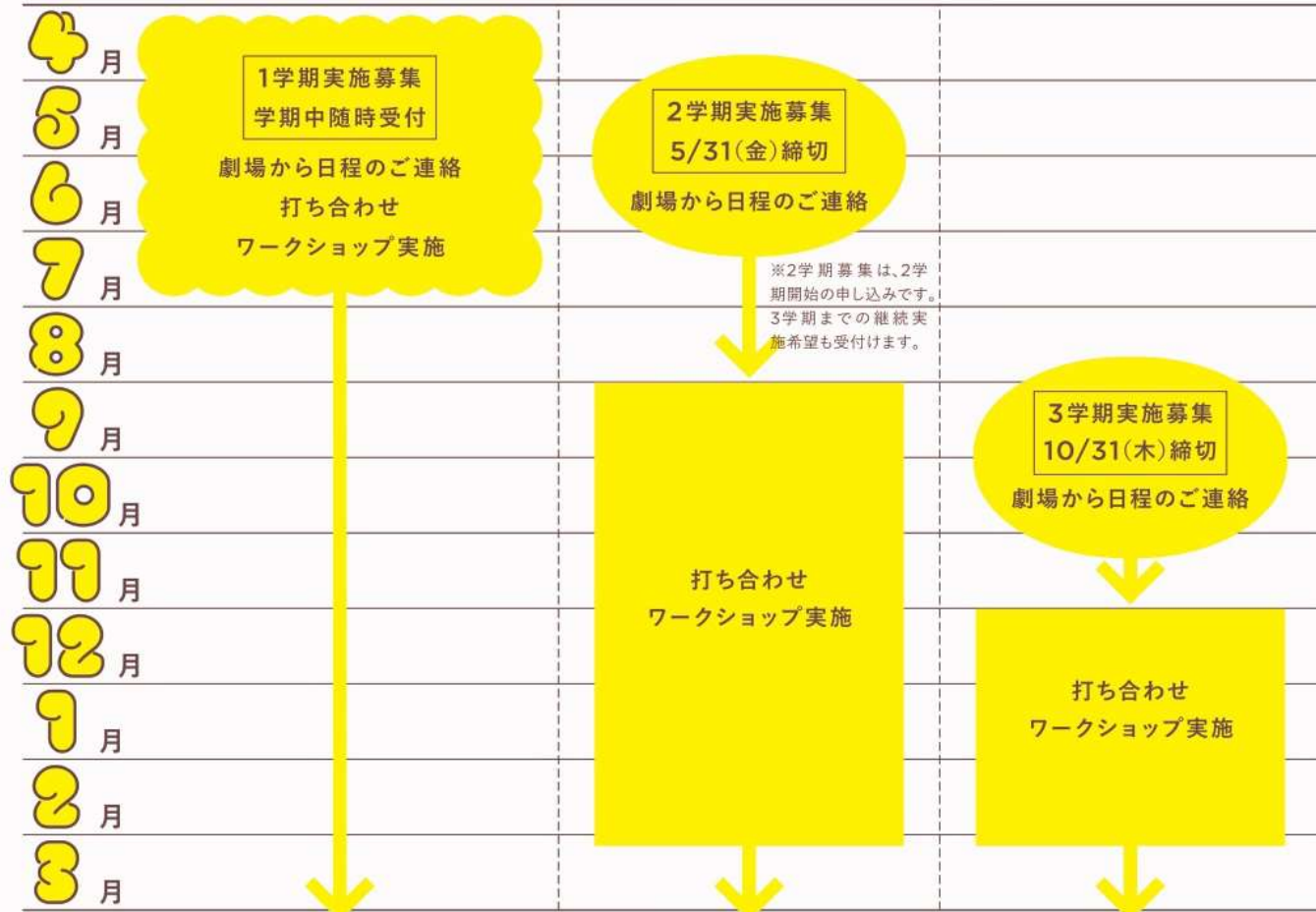
希望内容

目標・できるようになりたいこと

困っていること

劇場が学校に行くまでの流れ

2024年度



「ワークショップ料金確認シート」と「フィードバックシート」(いずれも後送)を終了後1ヶ月以内にお送りください。

申込み用紙 [お申込みはFAXで03-5432-1559]

以下の通り、世田谷パブリックシアター「学校向け事業」に申し込みます。

お申込み日

月 日

学校名 ※複数学年ご希望の場合、学年ごとにご記入下さい

TEL

FAX

受け入れご担当の先生 お名前(フリガナ)

連絡のつきやすい曜日、時間

ワークショップ実施料金

どちらか○をおつけください。 予算あり()円 ・ 予算なし

※目安として「外部講師を呼ぶときに普段支払う金額」をお考えください。

※過去2年間において実施したことのない学校は無料でお引き受けいたします(回数制限有)。

●実施料金処理のご担当の先生(予算ありの場合) _____ 先生(役職: _____)

学年	組	担任	クラスの人数	担任の先生の「巡回団」の経験	
				ある・なし	年度 学校
				ある・なし	年度 学校
				ある・なし	年度 学校
				ある・なし	年度 学校
				ある・なし	年度 学校
				ある・なし	年度 学校

ご希望の内容

※プログラム紹介ページを参考の上、○をつけてください。

1:教科「日本語」

2:その他の教科
教科()3:クラスづくり
チームづくり4:学芸会・
学習発表会その他
()

実施希望回数 お受けできる参加単位・最小回数は以下の通りです。

【1.教科「日本語」】

小学1年生→クラスごとに、1回(連続2時限)から受付。

小学2年生→クラスごとに、2回(連続2時限×2)から受付。

小学5年生→クラスごとに、必修分1回(連続2時限)から受付。選択も希望の場合は、
必修分1回(連続2時限)+選択分(1時限)から受付。小学6年生→クラスごとに、必修分1回(連続2時限)から受付。選択も希望の場合は、
必修分1回(連続2時限)+選択分1回(連続2時限)から受付。

中学2年生→クラスごとに、選択分1回(連続2時限)から受付。

【2.その他の教科】、【3.クラスづくり チームづくり】

クラスごとに、1回(連続2時限)から受付。

【4.学芸会・学習発表会】

クラス・学年単位で、1回(連続2時限)から受付。

[記入欄]

実施可能な時期 (期間中で難しい日や曜日があればお知らせください)

※学校公開期間中は不可

2023年度の「ワークショップ巡回団」

実施校数



実施回数



参加者数



2023年度実施校: 旭小学校1・2年生、池尻小学校2年生、奥沢小学校2年生、上北沢小学校1・2年生、烏山小学校1・2年生、烏山北小学校2・6年「きこえとことばの教室」、砧南小学校2年生、給田小学校2年生、京西小学校1・2年生、九品仏小学校1・2年生、笹原小学校「目の教室」、世田谷小学校1年生、祖師谷小学校2年生、太子堂小学校2年生、代沢小学校2年生、代田小学校2年生、千歳小学校1年生、千歳台小学校2年生、笹原小学校1・2年生、二子玉川小学校1年生、船橋小学校1年生、明正小学校1年生、芦花小学校1年生、奥沢中学校2年生、深沢中学校2年生、用賀中学校2年生、芦花中学校2年生、ほっとスクール城山

2022年度実施校: 尾山台小学校1年生、上北沢小学校1・2・4年生、烏山小学校1・2年生、砧南小学校2年生、京西小学校2年生、駒沢小学校5年生、桜小学校2年生、笹原小学校目の教室、三軒茶屋小学校2年生、世田谷小学校1年生、千歳小学校1年生、弦巻小学校1・2年生、中里小学校1～6年生、武蔵丘小学校2年生、八幡小学校2年生、山野小学校5・6年生、用賀小学校2年生、駒沢中学校2年生、桜丘中学校2年生、ほっとスクール城山、ほっとスクール希望丘

世田谷パブリックシアターとは

世田谷区がつくり、公益財団法人せたがや文化財団が運営している演劇やダンスのための専門劇場です。三軒茶屋のキャロットタワーの中に、世田谷パブリックシアター(約600席)、シアターラム(約200席)の2つの劇場と稽古場、作業場などを擁しています。芸術監督は白井晃。上演活動はもちろん、ワークショップやレクチャーなど地域の人々が演劇を実践する事業にも力を入れています。世田谷の学校は第2のホームグラウンドだと思っています。

[主催] 公益財団法人せたがや文化財団

[企画制作] 世田谷パブリックシアター

[後援] 世田谷区・世田谷区教育委員会

「ワークショップ巡回団」
実践レポートはこちら



文化庁文化芸術振興費補助金
舞台芸術等総合支援事業
(劇場・音楽堂等機能強化総合支援)
独立行政法人日本芸術文化振興会

世田谷パブリックシアター
SETAGAYA PUBLIC THEATRE